

特別プログラム special program

特別なテーマをもったガイドウォークや体験活動、植生管理やモニタリングなど、この10年間で様々なプログラムを行いました。年を重ねるごとにその活動は多様化していきましたが、どの様な流れがあったのか、その一部を初年度(2011年)から振り返ります。※定番化したプログラム(この色で表記しています)は、初めて行った年にのみ記載しています

森でのリフレッシュ効果を求める参加者のニーズとマッチしたプログラムでした



8~10年目では、今までのプログラムを活かしながら、新たなニーズを対象としたものや、世の中の動きに対応したプログラムを実施しました。まるで一本の樹の様に、その成長は繋がっていました。



初の宿泊プログラム!泊まりでしか出来ないような活動も実施しました



モミの香りや効果に注目したハンドクリーム作りは大好評でしたよ

森の新たな可能性を探した4~7年目。新しいアクティビティや地元との連携、インタープリターの個性が色濃く出るようなプログラムに挑戦しました。



森の新鮮な空気を取り入れて、ヨガ体験を試みました



カタクリなどの春の花に注目したプログラムも定番となりました



ツツジや夏鳥をテーマにしたプログラムは初年度からスタート!

10年目
・9月「大人の休息タイム」・10月「キノコの森歩き」
・12月「水引でお正月かざりをつくろう」

9年目
・8月「親子で自由研究 チョウのはね図鑑」
・8月3~4日「夏休み!親子で森の宿泊体験」
・10月「森カフェ~インタープリターと森歩き&コーヒー」

8年目
・5月「キツネのお面絵付け」・6月「新ルートのトレイル整備作業」
・8月「哺乳類モニタリング調査」
・12月「モミのハンドクリームづくり」

7年目
・7月「ムシ・虫・たんけん隊出動」
・8月「植物進化論!?体験」・8月「なんでも木でつくっちゃおう」
・3月「満月のスノーシューハイクと沖縄三線の調べ」

6年目
・6月「女子だってカエルが好き」
・9月「森林療法」
・10月「ヤマネの住む森探検」

10月「インタープリターがヴァイオリンを弾く?紅葉と音の森ツアー」

5年目
・4月「バードウォッチング」
・5月「ジュニアインタープリターになろう」
・7月「手話でおしゃべり森歩き」
・10月「ギターミュージックと自然に触れる紅葉の秋」
・1月「お手軽スノーシューハイク×北温泉」

4年目
・7月「涼しい森でヨガ体験」・8月「早朝散歩~森を歩いて朝市にいこう」
・9月「初めてのフィールドスケッチを楽しむ森歩き」
・9月「遊びは作れる!ロープワーク」・12月「クリスマスオブジェと森歩き」

3年目
・7月「源流域の森 美しい清水のある風景を歩く」
・9月「リンドウから知る那須平成の森」
・10月「零れる陽の光に輝く秋の紅葉を歩く」
・12月「冬のための準備隊」

2年目
・4月「スプリングエフェメラル~春のはかない命」
・7月「那須平成の森の水辺林を調べよう!」・8月「森の中の不思議~バイオミクリーの世界~」
・11月「紅葉の広がる那須平成の森散歩~どっぶり過ぎる秋の森~」

1年目
・1月「ナイトハイク ナイトソロ ~夜行性動物になったつもりで歩く森、ひとりですぐす雪上の夜~」

・5月「新緑の森歩き~夏鳥やツツジ観察」
・7月「咲き誇る可憐な夏の花に会いに行こう」・10月「小さな秋をみつげよう」
・12月「森の冬じたくをみにいこう」・2月「雪の森でザクザクスノーシュー&あったかランチ」

開園からの 10年間を振り返る... 那須 平成の森

【2011~2020】



森の「昆虫」に特化したプログラム。様々な環境で観察を実施しました



ヴァイオリンが弾けるインタープリターならではの体験です



「目標はインタープリターになる!」地元の小学生を主に対象とした連続性のある活動で、年間5回程度実施しました

4年目
試行錯誤しながら、様々な企画にチャレンジした1~3年目。後に定番化するプログラムも、多く生まれている。

2年目
那須町の花「リンドウ」のモニタリングプログラムも、その後6年に渡って続きました



大好評のナイトスノーシューもスタートです

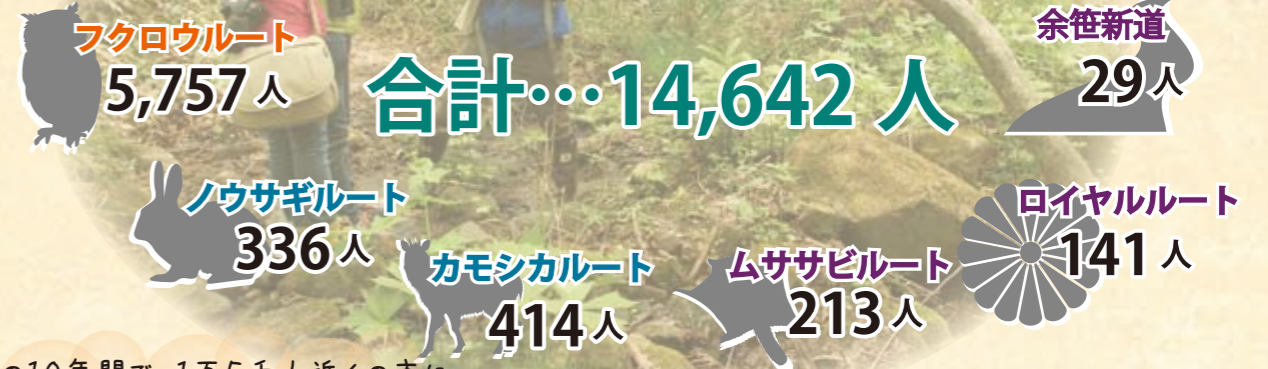
ガイドウォーク guided walk

通常行っているガイドウォークにも、様々なルートがありますが、どれだけの方をご案内してきたのでしょうか。数字で振り返ります。

開園してからすぐの2011~2013年度は、現在のルートとは異なる内容で実施していました。

その3年間の参加者数は...**7,752**人でした!

そして、2014年度以降の各ルートの参加者数は...



この10年間で、1万5千人近くの方にガイドウォークにご参加頂きました。本当にありがたいことです!!

春編

自然の動き(フェノロジー)で振り返り

10年も経つと自然の動きにも変化が見られます。森で見られる代表的な自然物の年による動きを、インタープリターの記録から読み取ります。

※ここでは、その年に初めて咲いた日(開花日)、見られた日(初認日)を分析しています



同じ生きものでも、年によってこんなに差が有るとは、驚きです! 10年が経ち、温暖化の影響も有るか、多くの種の出現、開花が早まっているのがわかります。ギンリョウソウはあまり関係ないようですが、森の菌から栄養を奪っているから、温暖化の影響が鈍いのでしょうか...?

夏以降は、次号につづきます。